

平成26年度第3回(6月)理事会 議事録

開催日時 平成26年6月15日(日) 午後1:00~4:30
場 所 兵庫県立のじぎく会館 201号室
出席者 山田理事長、長・【中島】副理事長 (代理)[遅参]【公務】
[氏家]・中村・牛塚・[池田]・荒西・田井・南平・清水・高橋・植木各学識経験者理事
山中・小玉・(柳井)・[鈴木]・阿部・中村・西脇・安積各地区選出理事
参席者 森地県連コミッショナー、中村・家門・糟谷・原田・藤尾 各県連盟副コミッショナー
事務局 南事務局長、能登事務局次長、石橋・伊木・植田事務局職員
欠席者 佐伯・讃岐地区選出理事、日下・山田副連盟長、三木・大庫監事
伝 達 WB実修所CS課程第152期 西宮第2団 嶋田 潔 PNo.3992
神戸第26団 田口 正貴 PNo.3993

議 事

1. 開会式

国旗儀礼

スカウトサイン

理事長あいさつ

司会)事務局長

//

副コミ

山田理事長

2. 議長の指名

理事長の指名により長副理事長が議長を務めることになった。

3. 会議成立宣言

事務局長から本日の出席状況を報告し、理事定数23名、出席理事17名、委任2名で定足数を満たしていることから理事会が成立していることの報告があった。(遅参2名、公務1名、欠席1名)

4. 議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、阿部 功(地区選出理事)、田井 勇輝(学識経験者理事)を指名、出席理事全員が承認し、両名も受諾した。

5. 議題

(1) 承認事項

① 地区各種コミッショナーの任期満了に伴う委嘱の承認を求める件

□主旨説明

県連盟コミッショナーから各地区の推薦による次年度(H26/7/1~H28/6/30 任期2年)の地区各種コミッショナーの紹介と新規委嘱予定者の紹介をプロジェクターで行い、委嘱に伴う承認について審議をお願いしたいとの説明がされた。

□質問・意見 特になし

□採決 承認された。

② トレーニングチーム副ディレクターの追加委嘱の承認を求める件

□主旨説明

中村ディレクターから、リーダートレーナーの伊丹第11団阪口寿紀氏を副ディレクターとして追加委嘱したいので審議をお願いしたいとの説明がされた。任期は、現ディレクターチームと同じくH27/3/31迄とする。

- 質問・意見 特になし
採決 承認された。

③ 技能章考査員の追加委嘱に伴う承認を求める件

主旨説明

中村スカウト委員長より技能章考査員の追加委嘱を地区から推薦を頂いたので委嘱について審議をお願いしたいとの説明がされた。任期は、現状委嘱者と同じ H27/6/30迄とする。

- 質問・意見 特になし
採決 承認された。

④ 特別委員会委員の委嘱に伴う承認を求める件

主旨説明

南事務局長より常設委員会からの委員の推薦者について名簿により説明を行い、審議をお願いしたいとの説明がされた。

- ・ 第 23 回世界スカウトジャンボリー実行委員会委員の推薦
 幼外委員会(中村正寿:神戸 54)、組織拡充委員会(氏家勉:尼崎 14)
- ・ 連盟 65 周年記念事業実行委員会委員の推薦
 幼外委員会(田路直也:宍粟 3)、組織拡充委員会(高木敬三:姫路 8)、
 ユース委員会(吉井将吾:尼崎 3)
- ・ 危機管理検討委員会委員の推薦
 組織拡充委員会(田中正憲:西宮 13)

- 質問・意見 特になし
採決 承認された。

⑤ 常設委員会の副委員長委嘱の承認を求める件

主旨説明

南事務局長より常設委員会の「副委員長」について委員長からの推薦者について配布資料で説明し、委嘱に伴う承認について審議をお願いしたいとの説明がされた。

- ・ 組織拡充委員会 市田 久人(篠山 1)
- ・ スカウト委員会 田路 直也(宍粟 3)
- ・ ユース委員会 猪瀬 智(神戸 31)

- 質問・意見 特になし
採決 承認された。

(2) 協議事項

①. 新しい人材の発掘と各組織の若返り(気持ち)方法について

主旨説明

山田理事長から協議事項というよりも一緒になってスカウト運動を次世代に引き継ぐ為にも若い人が出てこられるような方法の協議をして頂ければとの発言がされ、これまで 60 代以上の方が若い人よりも多いと思っていたが、登録状況を纏めて頂いた資料を見ると 20~30 代の人数とほぼ同じであることが分かった。若い人たちが目に見えなくなっている現状についても考えてみたい。県連盟 35 周年事業の時には 42 歳の実行委員長が取り纏めてくれました。現在は、世代ギャップがあるのかとも思うがそれらについても協議が出来ればと思います。との主旨説明がされ、各地区の取組の現状について議長から説明が求められた。

□現状報告と意見

- ・尼崎 新しい地区コミに交代し団担当コミが各団を支援する体制になった。地区役員も交代し、徐々にではあるが変化を期待できるようになってきた。
- ・阪神北 今年が地区役員の改選年であったが若い人が入っていない。
- ・阪神さくら 比較的若い人たちがいる地区と認識している。
- ・神戸 来年の改選期には、65歳定年制実施により若返ると考えている。
- ・淡路 現団を維持するのが精いっぱいであり、若い人を増やせる体制にはなっていない。企業により若者の就業体制も変わってきたことから指導者の交替も必要となっている。
- ・はりま 若い人たちの土・日出勤等が増えていることから、長期の休暇や活動に支障が出ている。
- ・姫路 地区役員の高齢者が多いことから女性リーダーの登用を行っている。若いリーダーの土日出勤が増えていることから、年齢的なことだけでなく意欲のある方であれば年齢に関係なく活躍してくれれば良いのではと考えている。今年度から地区コミも交代し、ベテランの方に団担当コミをお願いした。これから団の活性化に繋げていきたい。
- ・但馬 来年が地区役員の改選期であるが後継者が少ない。市町村合併により本庁勤務になると長期のキャンプ奉仕も出来にくくなり、役員のなり手も少ない。
- ・県コミ 若い人の活躍できる場を提供することが、若い人たちに出て来てもらう方法ではないか。阪神さくら地区のように若い人たちが出てきているのも参考になると思う。
- ・神戸 地区のユース年代の活躍できる場を提供し、委員会のメンバーで活動できるように進めていきたい。
- ・理事長 考えているけど出来ていないのが現状であると思う。若い人の活躍できる場をもっと提供できるように進めていきたいと思う。今回の65周年記念事業では是非若い人たちの活躍できる体制をお願いしたい。

②. 23WSJ 参加者の申込み状況と HoHo の対応について

□主旨説明

南事務局長から全国大会時の代表者会議で説明があった 23WSJ 関連の資料について説明した。また、6/11 時点の 23WSJ 大会参加人数の集計結果を報告した。

参加者の面接については清水実行委員長から西・中・東ブロック毎に 21 日又は 22 日で実施する内容について詳細の説明を実施した。

HoHo 受入については、荒西国際委員長から日本連盟からの割当に基づく兵庫連盟としての地区別受入数や受入国や方法等について説明し意見交換をお願いした。

□質問・回答

- ・面接日程が当初の 22 日から 21 日に変更されており、参加が難しいと思われる。
⇒現在地区窓口担当者を通じて日程変更の調整をお願いしている。また、柏原 1 団の保護者からの要請で 22 日は学校行事があるため 21 日への変更依頼もあることから調整結果をもって変更したいと思います。
- ⇒27. 29 日にも面接日を設定しているので、指定面接日に面接が出来ない人への配慮もしていることから回答をもって対応します。
- ・割当(アンケート結果)人数と申込み者との差額について、阪神北地区では前任者から 1.5

隊では難しいので1隊での募集をお願いしていると聞いているので差額はないはず。
⇒日本連盟の割当案 315 名を各地区の登録人数割で配分してアンケートをお願いした結果が 299 名の参加見込みでした。この人数は変更していませんので、二次募集時に現在の補欠人員 16 名は参加できるように支援をお願いしたい。

・HoHo の関空からの受け入れは、地区で迎えに行き受け入れる場合、地区でバス代を負担するのか。

⇒まだ確定していないが基本的には外国派遣団の負担と思われる。英国からのアンケートでも費用の連絡があることから、そのように思われる。分かり次第に連絡する。

・各地区で対応依頼があるが、県連としては何もしないのですか。

⇒これまでは、1 家族 1 万円の補助がありました。今回は 600 名であり本来の HoHo の受け入れとしては、地区への補助は考えているが予算化はまだできていません。各家庭での受入が出来るように募集を宜しくお願いします。指導者も含めて 40 名で受け入れることになります。

③. 船坂古民家の名称について

□主旨説明

南事務局長から 12 件の名称の応募があったとの説明があり、配布している応募名称一覧表を元に投票をお願いしたいとの説明があり、理事会に参加されている全員で投票を実施した。

□結果

・「春至庵」6 票、「春風山荘」3 票、「船坂山荘 はるかぜ」3 票でその他は 1~2 票であったことから、後日三役会で 3 案を中心にアレンジすることも含めて決定し、次回の理事会で報告します。

(3) 連絡(依頼)事項

①. 各常設委員会からの連絡・依頼事項について

(7) 安全促進フォーラム開催に向けた参加奨励について

配布している案内書のとおり各地区 5 名以上の応募にご協力をお願いします。各地区役員も含めてご参加頂きますように募集への協力をお願いします。

②. 事務局からの連絡・依頼事項について

(7) 日本連盟維持会費の協力依頼について

配布資料(資料 3)記載の通り、団数 90%+効外対象人口 10%で算出した協力依頼額で平成 26 年度は 1,994,000 円の依頼がありましたので、昨年同様に振興会の維持費として納入していただいたものを日本連盟にお送りしますのでご協力をお願いします。本日、皆さんのところに振興会維持費の依頼書を配布していますので、ご協力を昨年同様に宜しくをお願いします。

(4) 制服のモニタリングと割当について

全国大会での制服の写真をプロジェクターで紹介してからモニタリングの協力をお願いした。

(7) 団委員長インダバの開催について

8 月 30 日~31 日に開催を予定している団委員長インダバの案内は、今月末にはお送りしたいと思いますが、2 日目に常設委員長との懇談を予定しておりますのでご参加頂きますようにお願いします。

(4) 報告事項

①. 県連盟コミッショナー(トレーニングチーム含む)の報告

(ア) インダバ(5/30~6/1)の開催報告

38名+6名=44名参加しました。今回は、村上智真スカウトソング委員長と滋賀の中村さんが参加してくれました。

スパイの冒険をテーマに開催しました。リピータが多いが新規の方が少なかった。

(イ) 地区によっては、定型外訓練を実施していない地区が多いことから指導者委員会で予定していた一覧表の作成が出来ませんでした。何らかの支援方法を模索する必要があります。

(ウ) 7/6,の各種コミッショナー研究集会でカブの進歩課目の変更や上進時期について説明し、コミからの情報提供だけで進めますので地区内で情報共有をして頂きますようにお願いします。

(エ) トレーニングチーム研究協議会は、年3回研修を実施していますが、研修所の課題研修の指導の不備が多いのはトレーナーの質の問題もありますので研究協議会へ参加されますようにご指導とご支援をお願いします。

②. 組織拡充委員会

(ア) 第1回委員会報告について

議事録に基づき概要を報告した。

(イ) 追加登録の実績報告

実績報告を資料に基づき説明した。

③. スカウト委員会

(ア) 第1回委員会報告について

委員会としての重点活動計画について、配布資料にて説明した。

④. 指導者委員会

(ア) ひょうご青少年社会貢献活動認定制度参加者について

6月6日時点での申込み者一覧で参加状況を説明し、追加があれば申請してください。

(イ) ひょうご子ども体験活動カードの申込みについて

青少年本部から1000枚を入手したので、活動参加時の子どもたちのモチベーションアップに繋がる方法として活用して欲しい。必要な地区は、申し出て下さい。

(ウ) 年間プログラム作成研修会が本日開催されていますので報告します。参加者12名、講師7名で実施しております。

⑤. 野営・行事委員会

(ア) 道路設置について西宮市から問題の指摘があり現在は止まっている状況です。

(イ) 植樹した桜の木は、雨のお蔭で順調で育っているが、今後の水やり等については近隣地区での分担を依頼しておりますのでご協力ください。

⑥. 国際委員会

(ア) 第1回委員会を開催し、HoHoの受け入れ調査依頼した。

(イ) フィルモント派遣指導者の該当者がいましたらお願いします。

(ウ) オーストラリア短期留学決定、韓日フォーラム派遣決定、CJK派遣1名決定

(エ) SOSEの指導者代表2名が参加予定。

(オ) 阪神さくら地区からの北米派遣を行う予定。

⑦. ユース委員会

(7) 配布議事録に基づき委員会活動について報告した。

⑧. 財務委員会

(7) 委員会報告として3ヶ月の収支報告を実施した。

(4) 船坂古民家の改修工事について

活用についての対応は、財務委員会では難しいので事務局と調整をしたい。

⑨. 特別委員会の報告

(7) 連盟 65 周年記念事業実行委員会 開催場所：県立有馬富士公園で開催 4/29

(4) 23WSJ 実行委員会 面接実施、委員のメンバー確定、宜しく

(ウ) ベンチャー特別委員会 HHAC2014 の参加者減について本日の会議で調整
ベンチャーフォーラムの詳細打合せの予定

(エ) 危機管理検討委員会 5/31 インダバの前で第1回の委員会を開催
回数を増やす可能性あり

⑩. 事務局からの報告事項

(7) 全国大会の参加報告と補助金結果について

(4) 平成 26 年度継続登録の加盟分担金の納入結果について

(ウ) 代表者会議での各種情報提供について(配布資料で説明)

(エ) 青少年団体活動に関する親の意識調査(研究報告)

(オ) 木下サーカスのチラシ配布について

(カ) 23WSJ 協賛金の入金状況について

(キ) 平成 26 年度活動振興大会開催予定日の計画書の提出依頼について

(5) その他

(7) 夢たじまの紹介について

安積地区委員長

(4) 事務局員の退職のご挨拶

伊木紀世子

6. 閉会セレモニー

理事長あいさつ

(S)光の道

スカウトサイン

国旗儀礼

司会:事務局長

山田理事長

家門副コミ

//

司会

以上

平成 26 年 7 月 19 日

議 長

長 八洲 壽



議事録署名人

阿部 功



議事録署名人

田中 勇輝

